

はじめに……………003

第1章 暮らしの中の地理学

① 遠距離恋愛はなぜ生まれる？（空間の隔たりの地理学）……………012

ブローグ／遠距離恋愛の二つの辛さ／遠距離恋愛とは何か？／時間距離とコスト距離／縮んでゆく世界／どの交通手段を使うか？／遠恋の来た道／グローバル化の副作用／世界が縮んで地方も縮む？／まとめ・Q&A

② 味噌汁を飲むと温暖化が進む？（貿易の地理学）……………035

もし港湾と空港がすべて閉鎖されたら？／なぜ国際社会で貿易が進むのか？／様々な貿易のあり方／モノカルチャー経済／日本のお得意様は？／貿易で国内産業がしぼむ？／関税という貿易のストッパー／味噌汁によつて地球温暖化？／フェアトレードとは何か？／まとめ・Q&A

③ 近郊の街はなぜ若い人が多い？（人の数と移動の地理学）……………055

日本一若い街に住む／超普遍種であるヒト／米粒のとんちと人口爆発／マル

サスの予見したこと／若い国と年寄りの国／人が減る社会の課題／社会増減と移民／移民受け入れの問題／難民とは何か？／過疎と過密のあいだ／なぜ日本一若い街なのか／まとめ・Q&A

④

多国語アナウンズが意味するものとは？（ダイバーシティの地理学）… 086

人のダイバーシティ／人種とは何か？／民族とは何か？／人種差別問題はなぜ起こったか？／フランス料理はエスニック料理／多民族国家と単一民族国家／マイノリティとマジョリティ／先住民族とは何か？／植民地支配と民族問題／日本の中にある「植民地」／多国語アナウンズでおもてなし／まとめ・

Q&A

⑤

ビール工場はなぜ街の中にある？（ものづくりの地理学）…………… 114

街の中にあるビール工場／ものづくりを地理学から見る／どこに工場を建てるか？／原料産地にある工業／消費地にある工業／工場はなぜ集まるのか？／工業が地方に出ていく時代／工業が地域にもたらすもの／農業の地理学的特徴／工業県の多くは農業県／農業の世界分布を見る／原始農業の世界／中華に米料理と小麦料理があるわけ／ピーターラビットの遊んだ農地／味噌汁が『沈黙の春』をもたらす？／日本農業の課題／産業の伝統と地域のダイバ―シティ／ビールの原料はどこから？／まとめ・Q&A

第2章

社会の課題に取り組む地理学

⑥ 都心部で工事が行われているのはなぜ？（人の住む場所の地理学）……………155

田舎のネズミと都会のネズミ／田舎と都会は何が違う？／集落の成り立ち／日本の市町村と集落の関係／風の谷の村落／村落の様々な形／村落空間と村落共同体／都市は広がり増えていく／押し出されるか、引き寄せられるか／地域の中心地で財を購う／によきによきビルの建つところ／食べられないが、よく膨らむ大きなドーナツ／バック・トゥ・ザ・センター／都会のネズミ、田舎へ行く／まとめ・Q&A

⑦ 人生いろいろ住む場所あちこち（行動の地理学）……………193

人の行動を見つめる／生活圈／やさぐれ花子の日／デイリーパス／行動の制約／太郎の生きる道／ライフパスとライフイベント／エピソード／まとめ・Q&A

① 充実した余暇を過ごす（観光の地理学）……………218

余った暇な時間、自由を許された時間／片雲の風に誘われて／観光地とは何か？／江戸期にもあった総合観光業／ゆっくり滞在するか、あちこち見て回

るか／マスツーリズムがもたらしたもの／エコツーリズムとグリーンツーリズム／日常生活も観光資源!?／お墨付きの場所に行きたい／新しい観光のあり方／「生活圏観光」のすすめ／まとめ・Q&A

② 地域に活力を取り戻す（地域おこしの地理学）…………… 256

地域の活力／活力が失われている地域／人口還流現象／地方移住の光と影／地域資源と地域ブランド／コンパクトシティ／地理学は地域の医者になれるか？／まとめ・Q&A

③ 人と環境の関わりを問う（地理学と環境）…………… 274

環境とは何か？／環境決定論と環境可能論／環境問題と地理学／公害を地理学から見る／環境としての身近な自然／まとめ・Q&A

凡例

この本では、次のような表記のルールを使っています。

・ 国名について、読みやすさの点から、正式名称ではなく通称や略称を使用します。特に、アメリカ合衆国は米国、中華人民共和国は中国としました。

・ 生物学的な観点からの記載はヒト、社会的な観点からの記載は人または人類としました。